

会 議 録

1. 会議名 令和元年度第3回大島村地域協議会
2. 開催時期 令和2年2月19日(水)13時30分から15時30分まで
3. 開催場所 大島村公民館会議室
4. 出席委員 市木由美子委員 山村茂巳 委員 田口増巳 委員 丸田圭介 委員
浜辺 晃 委員 白石くみ子委員 山口和幸 委員 岡村幸夫 委員
宮崎利幸 委員 大浦和生 委員 池田 誠 委員 山野上和則委員
井崎恵介 委員
5. 欠席委員 松山剛輝 委員
6. 事務局 久保川支所長 村井地域振興課長 末吉公民館長
吉沢地域振興課参事兼大島診療所事務長
藤澤水産課長 吉浦水産課水産振興班長
7. 事業所等 たつみ産業(森常務 岩井課長 柴山)
8. 顧問 田島市議会議員
9. 傍聴人等の数 0名
10. 会次第
会長あいさつ
支所長あいさつ
会議録署名委員の指名 白石くみ子委員 山口和幸 委員

11. 審 議

- (1) たつみ産業大島事業所からの報告について
- (2) 的山漁村センターの改修事業にかかる再生可能エネルギー活用離島活性化基金の活用について（報告）
- (3) 救急艇配備の要望書（案）について
- (4) 大島診療所・歯科診療所の建設について

○事務局

協議における注意事項の説明。

出席委員および欠席委員の報告。出席委員13名であり協議会が成立する旨の報告。

○会長

白石くみ子委員と山口委員を議事録署名委員に指名。

それでは、日程第1、たつみ産業大島事業所からの報告についてを議題とします。たつみ産業、説明をお願いします。

○たつみ産業

説明・・・・・・・・

○会長

ただ今、説明が終わりましたが、何かご質問はありますか。

○委員

県外の業者については、汚泥、鉞さい、ばいじん全て受け入れることになるのですか。

○たつみ産業

全て試験練りをして確認をした後に受け入れます。

○委員

県外の業者については、汚泥、鉍さい、ばいじん等の受け入れをしてほしいとの要望があるのですか。

○たつみ産業

ばいじんの方は、粒子が小さいのであまりありません。汚泥の方も今のところ受け入れておりません。

○委員

主に鉍さいですか。

○たつみ産業

はい、鉍さいです。

○会長

他にございませんか。

ないようですので、次に進みたいと思います。続きまして、的山漁村センターの改修事業にかかる再生可能エネルギー活用離島活性化基金の活用についてを議題といたします。水産課から説明をお願いします。

○水産課長

説明・・・・・・・・

○会長

ただ今、報告が終わりましたが、何かご質問はありますか。

○委員

補助対象上限経費が2,000万円、補助率2分の1、補助限度額1,000万円ということですが、1,000万円を再エネ基金から充当するのですか。

○水産課長

2,330万円のうち1,000万円を基金から充当し、残り1,330万円は自己負担となります。

○水産振興班長

補足説明をいたします。県の事業で水産施設の補助事業がございまして、それを参考に行っております。その補助対象上限が2,000万円となっており、補助率2分の1、補助限度額1,000万円です。事業設計をしております。財政の方にもこの中身で了解をいただいているところです。

この施設については、避難所、水産教室、ふるさとまつりの惣菜の調理場として利用されておりますので、漁協さんの施設ではありますが、準公共施設的な要素もあるということで、今回こういった事業を計画させていただいております。以上でございます。

○委員

現在の基金の残高を教えてください。

○事務局

8,000万円程です。

○委員

度島地区にはこういった施設はないのか。

○水産振興班長

度島には、平戸市漁協さんの度島支部がありますが、大島と違って公共的な施設ではありません。

○委員

この事業は、改修事業ということで、県からは補助が出ないということですよ。離島であるため、この基金を充当させていただきたいということですよ。

○水産課長

そのとおりでございます。また、1社団法人である漁業協同組合に対しての基金充当になるため、予算措置にあたっては地域での合意形成が必要であるとの財政課からの指示により、今回の地域協議会においてのご審議をお願いするものでございます。

その根拠については、地域自治区の設置に関する協議書の第8条第1項で地域協議会は、市長その他の市の機関により諮問されたもの又は必要と認めるものについて審議し市長その他の市の機関に意見を述べるができるというものでございます。

○委員

そもそも、この基金充当の件で、地域協議会で審議したことがありますかね。

○支所長

的山港の埋立の緑地化や獣医師の事務所・住宅建設に充当しておりますが、地域協議会で審議したことはありません。

○会長

そうすると、他の団体等から要望が出てくれば、全て審議しなければならなくなるので、この件については、一応、地域協議会としても報告を受けましたので、後は水産課と財政課でよく協議して、予算措置を行っていただきたいと思います。それでは、報告を受けたということで処理したいと思いますが、いかがでしょうか。

○各委員

異議なし。

○会長

異議なしと認めます。他にありませんか。

ないようですので、水産課からの報告を終わります。

続きまして、救急艇配備の要望書（案）について、説明をお願いします。

○事務局

説明・・・・・・・・

○会長

ただ今、説明が終わりましたが、何かご質問はありますか。

○委員

表の中の大島地区の出場件数 124 件中、搬送人員が 43 人となっておりますが、これは、どういうことですか。

○事務局

これは、わかりにくいのですが搬送人員が43人となっているのは、搬送する際に平戸・田平地区の救急車を使用せずに直接、田平の青洲会病院へ搬送したという意味です。

○委員

下の表の不搬送7とはどういうことですか。

○事務局

出場したが、搬送しなかったということです。

○委員

要望書の中身についていいですか。要望書名が救急艇の配備ということで上げるようになっておりますが、救急艇となると、かなり高い要望となると思いますので、救急体制の充実とかで上げたらどうかと思いますけど。

○委員

救急艇ではなく瀬渡し業者の3, 4件と契約をしては、どうですか。

○支所長

山村委員の言うことは、わかるんですけど、現在、遊漁船組合と契約をしておりますが、この表を見てわかるとおり、ほとんどが、ふくみ海上タクシーと玄海さんが搬送してるんですけど、ふくみ海上タクシーの都合が付かない場合は、近隣の業者に依頼し、それでも、都合が付かない場合は、中部地区の船をお願いしたりしております。高いハードルでは、ありますが安定的に救急搬送ができるよう救急艇ということで要望したほうがいいと思っているのですが。

○会長

どうですかね、皆さん。

○委員

この救急艇は、大島だけを対象にしているのか、平戸に停泊しているときは、度島地区も対象にしているのですか。

○支所長

母港をどこにするかも決まっておきませんので、何とも言えませんが、今の段階では、大島の方の搬送件数が多いということで、こう言った要望書を出そうとしているところです。

平戸市議会の総務委員会からも救急艇の視察ということで行っていただいておりますので、いづらかのご理解は、いただけるとは思いますけど。また、内海と外海とは条件が違うと思いますが、先ほど言ったように高いハードルとは思いますが。

○会長

委員、救急艇でないとインパクトがないということですけど。

○委員

とりあえず、巡視艇「かいどう」とかをもう少し動いていただくとか、考えないと、かなり高いハードルだと思いますけど。

○支所長

その辺は、どうしたかよいか、皆様のご意見を伺いたいのですが。

○委員

ただ、搬送するだけの船か、医療機器を備えた船になるかにもよるのですが。

○委員

医療機器を備えた船になると救急車並みの装備を備えた船になるということですよ。

○課長

この前、消防署とも協議をしたんですが、まだ結論は出ていません。大島に任せるということになってくるとは思いますけど。今回は、かなり厳しいハードルになるかとは思いますが、まずは出してみて詳細については、後で詰めていくというふうに思っているのですが。

○会長

皆様、どうですかね。

○委員

いつ頃、提出する予定ですか。

○事務局

区長会の了承を得てませんので、3月中になると思います。

○委員

直接、市長へ渡すことになるのですか。

○事務局

市長面談の上、提出したいと思います。

○会長

それでは、要望書については、この内容で提出するというので、よろしいですか。

○各委員

異議なし。

○会長

異議なしということですので、この件については、終わります。

それでは、次に大島診療所・歯科診療所の建設について、説明をお願い致します。

○事務局

説明・・・・・・・・

○会長

ただ今、説明が終わりましたが、何かご質問はありますか。

○委員

この、イメージ図では、玄関の前に柱が立っておりますが、車は寄せられるのですか。

○事務局

これは、イメージ図であり、実際には柱はありませんので、影響はありません。

○委員

総工費はいくらですか。

○事務局

約3億です。

○委員

新規の医療設備はどういったものがありますか。

○事務局

レントゲンがあります。

○委員

待合室は共有ですか。

○事務局

共有です。

○委員

医師も、かなりの年齢になっておりますが、医師確保はどうなっているのか。また、歯科であれば、技工士の確保については、どう考えているのか。

○事務局

1年ごとの更新であり、意思確認を毎年行っているが、今のところ、そのまま勤務したいと確認しています。

技工士や歯科衛生士については、確保は難しいと思っております。

○支所長

医師確保については、大変難しい問題ですので、誰が来てもいいように居住環境等を整備していきたいと思っております。

○会長

他にありませんか。

ないようですので、この件については、これで終わります。

続きまして、その他の件になりますが、何かありますか。

○委員

松枯れの件でお尋ねします。今後の取り組み状況はどうなっていますか。

○課長

伐倒については、農林課の方と協議して進めているわけですけど、予算にかかってきますので、枯れた松を全部、伐倒するという事は不可能です。現在、幹線道路の枯れ松を業者に依頼して伐倒しております。今のところそれぐらいですけど、今後については、本庁の方と協議してやっていきます。

○委員

学校周辺にも枯れ松は多いようですが、その辺はどうなっておりますか。

○公民館長

中学校については、見積もりを取って伐倒するようにしておりますが、予算が付かないもんですから、わずかな本数しか今回は出来ないようです。小学校の方は、教育総務課が管理をしておりますので、そちらの方に、校長先生からお願いをしているそうです。

小学校の校門の前に枯れ松がありますが、今日から作業をしているということなので、何とか切っていただきたいとお願いしているところです。

○委員

フェリーの駐車場の所が最終便になると暗いのですが、街灯を付けてほしいのですが。

○支所長

予算の都合がございますので、協議させていただきます。

○委員

駐車場の横を伐採しておりますが、舗装はするのですか。

○支所長

舗装はするようにお願いしております。

○委員

平戸の棧橋の駐車場、バスターミナル側は、度島の駐車場ですか。駐車スペースの前にコーンを置いているようですが。

○支所長

あれは、フェリーの駐車場となっておりますが、あそこは、県の土地であります。駐車場を作るときに県の方と口頭で度島の船待駐車場と決めているようですが、度島の専用駐車場ではありませんので、田平土木の方からその辺を指導していただければいいのですが、その辺が難しいところなんです。

○委員

それと、新聞で見たのですが、大島沖から馬渡島にかけて洋上風力施設が建設されると聞いているのですが、私たち漁師には、まだ、何も情報がないのですが。市の方には話が来ているのですか。

○支所長

そういう話は聞いておりません。

○会長

話は、聞いたことはあるが、まだ計画段階にもいかないのに新聞に載っていたのは、おかしいと思っておりました。実際、まだ計画自体はありません。

他にありませんか。

ないようですので、これもちまして全日程を終了いたします。お疲れさまでした。

会議終了 15時30分

会議録作成者 大島支所地域振興課 参事 吉沢 岳虎

会議録署名委員 委員 白石くみ子 委員 山口 和幸